

市民協働のあり方等に関する答申書の概要

【市民協働の背景】

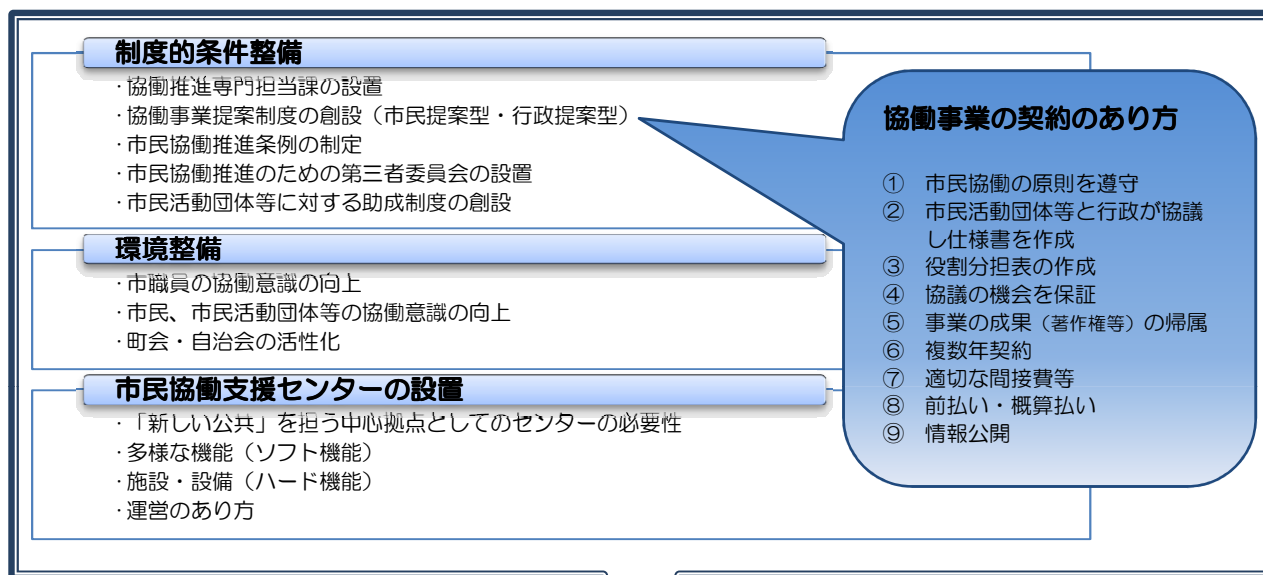
- ① 社会経済状況が大きく変化し、複雑、多様化した地域課題・市民ニーズに対して、行政だけでは対応が困難になってきている。
- ② 行政システム等の社会システムが十分に機能しなくなっている。

【定義】

市民協働とは、「市民活動団体等と行政が、地域の課題や社会的な課題の解決という公益性を持つ共通の目的のために、お互いの特性や立場を尊重しながら、それぞれの役割と責任に基づき、対等な関係のもとで協力して活動すること」をいう。



【市民協働推進の方法等】



【市民協働の意義（効果）】

- ① 多様なニーズに応じたきめ細かいサービスを受けられる。
- ② 自治の意識が高まり、地域全体の力が向上する。
- ③ 行政の透明性と効率性を高められる。
- ④ 行政と市民活動団体等の相互理解や信頼関係が強まり、よりよいまちづくりにつながる。

多様なニーズに応じたきめ細かいサービスの提供